

2015年9月4日

## 世界最大級の天然ガス田、エジプト沖で発見

イタリアのエネルギー大手 ENI は 8 月 30 日、エジプト沖の地中海で世界最大級の天然ガス田を発見したと発表した。同ガス田はシュルーク海上鉦区の深さ 1,450 メートルに位置し、面積は約 100 平方キロ、推定埋蔵量は 30 兆立方フィートに達すると見られている。

エジプト政府は同生産高の 60～65%を獲得する。また ENI は同鉦区の開発に過去 3 年間で約 70 億米ドルを投資していることから、同投資分回収のため総年間収入の 40%を獲得する。

エジプトの需要を数十年賄える規模であることから、同ガス田の経済価値は約 1,500 億米ドルと見積もられる。天然ガスは国内市場に優先して供給され、余剰分のみ輸出に回されるため、国内での深刻な天然ガス不足が解消されることによるポジティブな経済効果も期待される。

その後の掘削において、新たに地中海とナイル川のデルタ地域において天然ガスを含む地層が発見されており、海外のエネルギー会社による同地域での掘削活動が今後盛んになることが予想される。

(出所:ミズル情報・貿易サービス、デイリー・ニュース・エジプト)

■当資料の情報は信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、情報の正確性、完全性について弊社が保証するものではありません。当資料に掲載されている数値、図表は過去の実績を示したものであり、将来の運用成果および市場環境の変動等を保証するものではありません。■当資料は投資家の皆様に MENA 市場のご理解を高めて頂くために作成した資料であり、証券取引法、投資信託及び投資法人に関する法律に基づく開示資料ではありません。また、勧誘、販売を目的としたものではありません。■当資料は本来の受信者の社内用途のためだけに提供されています。本資料のいかなる部分も、弊社の事前の書面による同意を得ることなく、その内容の全部または一部を許可なく使用、発信、配布または複写することを固く禁じます。